



笑顔のスタッフ一同

あきおおたの楽しい100人

～幸せな人生を共有しよう～



特定非営利活動法人三段峡一太田川流域研究会

安芸太田町のつながりを作る「あきおおたの楽しい100人」は、町民や関わりのある方が自身の活動や人生を発表し、参加者同士の交流を深めることで、町全体の活力を高めることを目的としている。

2018年から始まったこの取り組みは、2ヶ月に1回開催され、2024年12月で72名が登壇した。会の流れは、登壇者が15分間づつ発表、その後参加者全員で感想を共有する2時間のイベントです。老若男女問わず、多様な背景を持つ方々が登壇し、地域の魅力を発信している。

ポイント

- 1、人口が5000人の町で毎回40人前後の参加者が集まる。
2024年は過去最高の50名が集合
- 2、移住者も町の情報を得るため当会のYoutubeを見て来町するケースもある。
- 3、自分では発表資料が作れない方には担当者が事前訪問し、見える化などを手伝う。
- 4、スタッフも無償であるがやりがいを持って、誇りを持って活動している。
- 5、当会の知名度がアップして町民の話題になる。

1

2024年の実績

- ・4回の開催で12名が登壇し、合計153名が参加。当年は最年少の小学5年生が登壇！
70代後半の方も幅広い年齢層が登壇。
- ・来場者は、生後2か月の赤ちゃんから90代のシニアまで。
- ・寄附があったことで、備品を購入しより参加者が見やすいよう、スクリーンの位置を上げたり、
当日の必要経費を会費を取らず運営することができた。チラシもカラーにすることができ、町民から好評だった。

2

会の感想

- ・登壇者は担当者が話す内容を一緒に資料にまとめて当日を迎えるので、
自信もって発表でき、新たな決意につながったと話す。
- ・参加者は刺激を受け、やる気や元気をもらえると。
また、この町で暮らす人が見えることで、暮らしていくことへの安心感が持てる。
未来への期待が持てる。
- ・会場に来れない人、安芸太田町に移住しようとしている人もアーカイブの
Youtubeチャンネルを見て町の人や様子を確認したと話す。

3

これからの目標

100人の登壇者達成を目指し、5～6回の開催で15～18人の登壇を予定。12月頃には90名に達する見込みだ。

このプロジェクトは、地域の仲間を知ることによって地域が元気になり、活性化につながると確信している。
今後も安芸太田町の人々の魅力を発信し、より多くの人とつながって、地域の活力を高めていきたい。



登壇者の取材風景



小学生の登壇者



各会場の風景



会場で神楽

